

2022年5月13日

各 位

上場会社名 株式会社プレステージ・インターナショナル
代表者名 代表取締役 玉上 進一
(コード番号 4290 東証プライム市場)
問合せ先
役職・氏名 グループ管理統括本部 常務執行役員 西田 直弘
TEL (03) 5213-0826
E-mail ir@prestigein.com

TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言への賛同について

株式会社プレステージ・インターナショナル（本社：東京都千代田区、代表取締役：玉上 進一）および当社子会社（以下、「当社グループ」）は、この度「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）」提言への賛同を表明いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 背景・目的

当社グループは「事業創造を通して、社会に貢献できる」企業を目指し、社会的課題を解決するサービスを創造し、事業を通じた社会課題の解決や地域貢献に取り組んでおります。

こうした中、近年の世界的な気候変動や自然災害による被害の深刻化を踏まえ、気候変動が当社グループに与える影響を的確に把握するとともに、気候変動に関する対応を優先事項の一つとして捉え、CO2排出削減を含む様々な環境対応策を積極的に推進することにいたしました。

今後はTCFDの枠組みに沿って、気候変動が当社グループの事業に影響を及ぼすリスク・機会を分析し、経営戦略に反映するとともに、提言に基づいた情報開示に取り組んでまいります。

2. 基本方針

(1) ガバナンス

気候変動がもたらすリスクが経営に与える重要課題と認識し、環境・社会課題の解決に向けた取り組みについて議論する機関としてサステナビリティ委員会を設置し、具体的な取り組みや進捗を管理、監督し、適宜取締役会に上程、報告をおこないます。

(2) 戦略

省資源・省エネルギー化の推進、廃棄物の削減等に配慮し、環境負荷の低減を図るとともに、CO2排出量の削減に努めるべく、シナリオ分析に取り組めます。

(3) リスク管理

当社グループは、気候変動が当社グループに与えるリスク・機会とその影響などを明確にした上で、気候変動の緩和・適応に向けた活動に取り組んでいます。特に、増加傾向にある自然災害に対しては、リスクマネジメント計画・事業継続計画の策定と実行によりリスク低減に努めてまいります。

(4) 指標

CO2排出量削減目標については、当社グループの事業特性やこれまでの取り組み状況、今後の社会動向を勘案し、中長期目標を策定の上、2050年までにCO2排出量実質ゼロを目指します。特に省エネ活動の推進、使用量の効率化や削減、省エネルギー設備の積極的な導入、社用車のEV車等への切り替えなど使用電力の再生可能エネルギー比率高めていく取り組みを強化します。

3. 賛同表明日：2022年5月13日

【参考】TCFD (Task Force on Climate related Financial Disclosures の略) : <https://www.fsb-tcfd.org/>

以 上